

## 日本心理劇学会第30回大会

2025年1月11日(土)・12日(日) 共立女子大学

### 大会テーマ「心理劇の成熟と新しい展望」

#### 【ご挨拶】

共立女子大学のある神田神保町は、およそ130軒の古書店が軒を連ねる街です。日曜日を定休日としている店が多いので、第30回大会に参加なさる方は、土曜日のプレ行事「舞台見学」の前に、寄り道をしてみてはいかがでしょうか。多くの古書店は10時から営業しています。日中はビニールシートの日よけを出して、外に古本を展示している店もあり、風情があります。本好きにはたまらない神保町の観光名所といえるでしょう。靖国通りぞいにある矢口書店は、レンガ造りの古い建物で、古書店の中でもひととき目をひきます。

本学の前の白山通りには、名だたる出版社の本社があります。本学の隣は小学館で、その先に集英社と岩波書店があります。小学館の1階の白山通り側はガラス張りになっており、書誌情報が展示されています。私は仕事の行き帰りにそれを見て、気分転換を図ることがあります。隠れた名所は、小学館の南側の地下鉄・A8番出口のエレベーターを降りたところにある、小さなディスプレイコーナーです。例年ならば1月上旬には、小学館から出版される、アイドルグループの写真集の一部が引き伸ばされて展示されます。そのため、「推し」を自認するファンがカラフルなキャリアを引いて集い、楽しそうに記念写真を撮る姿が見られます。私はその光景を、神保町の冬の風物詩のように感じています。2025年に同様の展示があるかはわかりませんが、興味のある方はちょっとのぞいてみませんか。

補足すると、神保町はいろいろな意味で観光地として捉えられます。第2次世界大戦の戦火を免れた、歴史的建造物がたくさんあることでも有名です。大会第1号通信にも記しましたが、共立講堂(千代田区景観まちづくり計画重要物件)は、1938年の竣工の建物で、当時は規模・設備ともに、日比谷公会堂と並ぶものとして捉えられていました。白山通りを間にして、共立女子大学と向き合って建つ学生会館の旧館は、1928年に建設された国指定登録有形文化財で、アールデコ様式の美しい装飾が施されています。残念ながら学生会館は、老朽化のため、2024年12月で営業を一時休止するようです。外観だけでもぜひご覧ください。

さらに神保町には、中華料理の老舗やフランス料理の名店がたくさんあります。B級グルメの聖地としても知られており、いつも行列ができています。神田・神保町の周辺には、400店以上のカレーの店があるといわれており、2011年からは毎年秋に「神田カレーグランプリ」が開催されます。飲食店の集まっている、すずらん通り・さくら通りをぶらりと歩いてみるのは、結構楽しいと思われれます。

それに加えて、ご家族やご友人と待ち合わせがある方には、本学本館から徒歩10分程度の、東京国立近代美術館・国立文書館・科学技術館をおすすめします。1時間程度で戻って来られる散歩コースとしては、内堀通りから清水門をくぐって北の丸公園に入り、武道館を右手に見て歩いた後に、田安門をぬけて九段下駅にぬけるコースがあげられます。私の大好きな癒やしのための散歩コースです。

第30回大会では、盛りだくさんのスケジュールが組まれています。合間を縫って神保町散策をぜひお楽しみください。スタッフ一同、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日本心理劇学会第30回大会  
大会長 安藤嘉奈子

## 1 事前申し込みについて

◇もうすぐ事前申し込み期間が終了します！ 大会第2号通信や大会ホームページの情報を参照のうえ、お早目のお申し込みをよろしくお願いいたします。

### 1) 事前申し込み期間

2024年10月1日(火)～11月27日(水)

### 2) 申し込みURL・QRコード

<https://shinrigeki30.com/%e5%8f%82%e5%8a%a0%e7%94%b3%e3%81%97%e8%be%bc%e3%81%bf/>



## 2 抄録の発送時期について

抄録の発送は、12月半ばを予定しております。大会直前になっても抄録が届かないようでしたら、ご面倒でも、事務局までメール連絡をお願いいたします。

## 3 プログラムについて

◇口頭発表・ワークショップ発表の教室や座長、および懇親会の詳細が決まりました！

**2025年1月11日(土) プログラム**

**プレ行事 <舞台見学>**

日時：1月11日(土) 10:30~11:50 会場：3号館607号室(保育実習室)

**開会式**

日時：1月11日(土) 12:00~12:10 会場：2号館703号室

- <監督> 安藤嘉奈子(共立女子大学)  
<補助自我> 井上清子(増野式サイコドラマ研究会)  
留目宏美(上越教育大学)

**大会企画ワークショップ**

日時：1月11日(土) 12:20~14:20

**ワークショップⅠ 会場：2号館701号室**

- <講師> 佐藤 豊(防衛医科大学校)  
<司会> 石川淳子(医療法人社団心劇会 さっぽろ駅前クリニック)

**ワークショップⅡ 会場：2号館702号室**

- <講師> 日本心理劇学会 生徒指導提要とロール・プレイングに関するワーキングチーム  
○時田学(日本大学)・高橋秀和(アウェアネス&グロースアプローチ研究所)・義永睦子(武蔵野大学)・  
安藤嘉奈子(共立女子大学)・岩城衆子(文京区児童相談所開設準備室)

**ワークショップⅢ 会場：3号館607号室(保育実習室)**

- <講師> ○土屋明美・宮川萬寿美・中村忍(日本心理劇協会)

## 口頭発表

日時：1月11日（土）14:30～15:45

本大会における口頭発表の抄録は、日本心理劇学会倫理綱領に基づいて作成されています。  
発表者がオンリーワン賞を希望する場合には、発表番号のあとにアスタリスクが付置されています。  
発表審査の段階ですべての発表者から、規定された利益相反はないことが報告されています。

発表者・座長・参加者が各会場に入室できる時刻は13:50です。  
全体討論の時間は15:30～15:45です。

### 口頭発表Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 会場：2号館601号室

<座長> 岡嶋一郎（西九州大学）

瀧本優子（梅花女子大学）

発表Ⅰ\* 14:30～14:50 <発表者> 井上清子（増野式サイコドラマ研究会）

発表Ⅱ\* 14:50～15:10 <発表者> ○都甲絢子・河島京美（増野式サイコドラマ研究会）

発表Ⅲ\* 15:10～15:30 <発表者> ○河島京美・都甲絢子（増野式サイコドラマ研究会）

### 口頭発表Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ 会場：2号館602号室

<座長> 義永睦子（武蔵野大学）

石川淳子（医療法人社団心劇会 さっぽろ駅前クリニック）

発表Ⅳ 14:30～14:50 <発表者> 留目宏美（上越教育大学）

発表Ⅴ\* 14:50～15:10 <発表者> 田村耕祐（スマートキッズ株式会社）

発表Ⅵ 15:10～15:30 <発表者> 鎌野育代（群馬大学）

### 口頭発表Ⅶ・Ⅷ・Ⅸ 会場：2号館703号室

<座長> 山登敬之（明治大学）

浮田徹嗣（横浜市立大学）

発表Ⅶ 14:30～14:50 <発表者> 堀弘子（NPO 法人神奈川県メンタルヘルスサポート協会）

発表Ⅷ 14:50～15:10 <発表者> ○鈴木克也（東京福祉大学）・大島朗生（東京福祉大学）・  
中西政人（第二調布学園）・飯野嘉浩（千葉工業大学）・  
南谷建太（さいたま市北部児童相談所）

発表Ⅸ\* 15:10～15:30 <発表者> 前川知吉（埼玉県熊谷児童相談所）

## ワークショップ発表

日時：1月11日（土）15:55～18:15

本大会におけるワークショップ発表の抄録は、日本心理劇学会倫理綱領に基づいて作成されています。

発表者がオンリーワン賞を希望する場合には、発表番号のあとにアスタリスクが付置されています。

発表審査の段階ですべての発表者から、規定された利益相反はないことが報告されています。

発表者・座長・参加者が各会場に入室できる時刻は15:15です。

質疑応答の時間は17:55～18:15です。

### ワークショップ発表Ⅰ\* 会場：2号館606号室

<発表者> 武田麻紀子（京都芸術大学大学院）

<座長> 宮川萬寿美（小田原短期大学）

### ワークショップ発表Ⅱ 会場：2号館607号室

<発表者> ○前田潤（札幌サイコドラマ研究会・室蘭工業大学）・櫻井靖史（東京サイコドラマ協会）・  
宮崎良洋（医療法人勤誠会 米子病院）

<座長> 宇野寛子（プレイフルネス UNO）

### ワークショップ発表Ⅲ 会場：2号館701号室

<発表者> 中込ひろみ（PAL ラボ東京・宇都宮）

<座長> 高橋秀和（アウェアネス&グロースアプローチ研究所）

### ワークショップ発表Ⅳ\* 会場：2号館707号室

<発表者> ○大島朗生（東京福祉大学）・鈴木克也（東京福祉大学）・飯野嘉浩（千葉工業大学）・  
中西政人（第二調布学園）・南谷建太（さいたま市北部児童相談所）

<座長> 小笠原美江（東京サイコドラマ協会）

### ワークショップ発表Ⅴ\* 会場：2号館802号室

<発表者> ○柴田礼子・井上清子・河島京美・都甲絢子・豊田英子・諸藤真美（増野式サイコドラマ  
研究会）

<座長> 時田 学（日本大学）

### ワークショップ発表Ⅵ 会場：2号館803号室

<発表者> ○羽地朝和（株式会社プレイバック・シアター研究所）・岩橋由梨（アーツ ベースドラボ）

<座長> 山内 学（社会医療法人近森会 近森病院総合心療センター）

**ワークショップ発表Ⅶ\* 会場：2号館804号室**

- <発表者> 西川和真（医療法人社団心劇会 さっぽろ駅前クリニック）  
<座長> 小原敏郎（共立女子大学）

**ワークショップ発表Ⅷ 会場：2号館806号室**

- <発表者> 前田英樹（医療法人社団心劇会 さっぽろ駅前クリニック）  
<座長> 藤巻加奈子（誠心会神奈川病院）

**ワークショップ発表Ⅸ\* 会場：2号館807号室**

- <発表者> ○横山太範（医療法人社団心劇会 さっぽろ駅前クリニック）・松村雅代（株式会社BiPSEE）・  
小松尚平（株式会社BiPSEE）・澤田欣吾（東京大学 相談支援研究開発センター実践  
開発部門）・筒井一希（東京福祉大学大学院 心理学研究科 臨床心理学専攻）・  
古関陽教（医療法人社団心劇会 さっぽろ駅前クリニック）・渡邊真生（医療法人社団心劇  
会 さっぽろ駅前クリニック）  
<座長> 町田隆司（東京家庭裁判所）

## 懇親会

日時：1月11日（土）18:30～20:00 会場：2号館2F ラシュレ

開場時間は18:00です。ソファ・椅子などに座ってお待ちください。

- <司会> 牧 裕夫（作新学院大学）  
櫻井靖史（東京サイコドラマ協会）  
<主催者挨拶> 安藤嘉奈子（共立女子大学）  
<乾杯> 前田 潤（室蘭工業大学）  
藤堂信枝（白峰クリニック・山本メンタルクリニック）  
前田英樹（医療法人社団心劇会 さっぽろ駅前クリニック）  
鎌野育代（群馬大学）  
<お祝いのワーク> 牧 裕夫（作新学院大学）  
櫻井靖史（東京サイコドラマ協会）  
<終わりの言葉> 茨木博子（駒澤大学）  
羽地朝和（（株）プレイバック・シアター研究所）  
中込ひろみ（PAL ラボ東京・宇都宮）

2025年1月12日(日)

## 大会長講演

日時：1月12日(日) 10:00~11:00 会場：共立講堂  
<講演者> 安藤嘉奈子(共立女子大学)

## 総会

日時：1月12日(日) 11:10~12:10 会場：共立講堂

## ブレイクタイム

日時：1月12日(日) 11:10~12:10

## 特別講演

日時：1月12日(日) 13:00~14:00 会場：共立講堂  
<講演者> 平田オリザ(劇作家・演出家, 芸術文化観光専門職大学学長)  
<司会> 安藤嘉奈子(共立女子大学)  
北村弥生(共立女子大学)

## シンポジウム & 心理劇

日時：1月12日(日) 14:10~16:30 会場：共立講堂

### 第I部 シンポジウム <心理劇の成熟と新しい展望>

<企画・司会> 安藤嘉奈子(共立女子大学) 14:10~14:25  
<登壇者> 藤堂宗継(雄心会 山崎病院) 14:25~14:40  
大島朗生(東京福祉大学) 14:40~14:55  
岡嶋一郎(西九州大学) 14:55~15:10  
横山太範(医療法人社団心劇会 さっぽろ駅前クリニック) 15:10~15:25  
<質疑応答> 15:25~15:45

### 第II部 心理劇 <みんな、舞台のうえで語ろう> 15:55~16:30

<監督> 安藤嘉奈子(共立女子大学)  
<補助自我> 岩城衆子(文京区児童相談所開設準備室)

## 表彰式・閉会式

日時：1月12日（日）16:40～17:10 会場：共立講堂

＜プレゼンター＞ 川幡政道（横浜市立大学）  
吉川晴美（東京家政学院大学）  
安藤嘉奈子（共立女子大学）

## 4 大会企画ワークショップに関する留意事項

- 大会第2号通信でお知らせしましたように、大会企画ワークショップⅢについては、使用する教室（舞台のある教室）が狭いため、事前申し込み制としました。参加者は先着10名となっており、すでに参加申し込みを締め切りました。
- 大会企画ワークショップⅠ・Ⅱについては、事前申し込みは行っておりません。当日、自由にご参加いただけます。

## 5 口頭発表・ワークショップ発表に関するご案内・留意事項

### ＜口頭発表・ワークショップ発表に共通する留意事項＞

- 発表者・座長・参加者の皆さまには、日本心理劇学会倫理綱領に基づく判断・行動をお願いいたします。
- 発表者をご自身の発表の録音を希望する場合には、大会の2週間前までに大会事務局のメールアドレス宛に、録音の方法、活用目的、および保管の方法についてご連絡ください。確認のうえ、録音の可否についてご返信いたします。当日の発表開始時には、参加者全員に録音に関する許可をとってください。
- 発表者は、口頭発表の開始時刻の5分前には、必ず会場に待機するようにお願いいたします。発表会場は40分前から使用可能です。
- 発表者が資料を配布する場合には、事前に必要部数をご準備いただき、会場スタッフにお渡しください。会場校内でコピーすることはできません。
- 座長は、ワークショップ発表の開始時刻の5分前には必ず会場に待機するようにお願いします。
- 座長は、研究倫理やグループの安全・安心に配慮する、という学会運営の視点から、この時間の音声を録音することについて、開始時に参加者にご説明ください。録音データについては、研究倫理やグループの安全・安心の視点に基づいて、大会長が3年間保存した後に破棄いたします。

### ＜口頭発表に関する留意事項＞

- 発表者は、発表データをUSBメモリに保存してご持参ください。また、当日の12:30までに、受付にご提出ください。大会スタッフが発表会場のPCにデータを取り込んだうえで、ご返却いたします。
- 会場にはPC・プロジェクター・スクリーンが備え付けられています。
- 発表者は研究の観点から、問題と目的（先行研究や現状を踏まえた研究目的）、研究方法、結果と考察について、順序立ててご発表ください。
- 口頭発表は、1演題20分（発表演題15分、質疑応答5分）です。



○発表時間の経過については、会場スタッフがベルを鳴らしてお知らせいたします（時間厳守）。

1 鈴：発表終了3分前（12分）

2 鈴：発表終了時（15分）

3 鈴：質疑応答終了時（20分）

○発表者は、利益相反について記したスライドなどを準備し、最初に提示・説明してください。

○座長は、すべての発表が終了した後に、全体討論を行ってください（目安の時間：15分程度）。

#### ＜ワークショップ発表に関する留意事項＞

○時間配分については、座長と発表者が事前に話し合ってお決めようをお願いいたします。

○発表者は最初に、利益相反について口頭で説明する、または紙媒体の資料を見せながら口頭で説明するようしてください。

○発表者は研究の観点から、問題と目的（先行研究の状況や、これまでのご自身の実践の経緯を踏まえた発表の目的）、ワークショップ発表の具体的な方法・手順などを参加者にお伝えください。

○発表者は、本大会の発表内容を論文化する予定がある場合には、参加者の同意をとってください。同じプログラムを別の機会に実施して、論文化する場合には、この限りではありません。

○座長は、司会進行や時間管理を行うようお願いいたします。

○座長は、ワークショップの終了後に、研究的かつ建設的な視点から、質疑応答や討論の時間を設けるようしてください（目安の時間：20分程度）。

○発表者・座長・参加者の皆さまには、ワークショップ発表の終了後の、教室の現状復帰にご協力いただきますようお願いいたします。

○事前申し込みをなさった参加者の人数については、事前登録の〆切後に、それぞれの発表者にお知らせいたします。参加者名簿については、当日、座長と発表者にお渡しいたします。

○第30回大会では、ワークショップ発表の発表者の人数が多いため、参加人数が僅少となるワークショップ発表が出ることを心配しております。そのような事態はなるべく避けたいので、事前の参加申し込みの状況をみたく、参加者の上限を低めに設定して、クラス分けを行う可能性があります。第2号通信でもご説明しましたが、事前申し込みでは、第1希望から第4希望まで記していただく形式になっております。参加者の皆さまには、ご理解・ご協力をどうかよろしくをお願いいたします。

## <附録>神保町よもやま話

◇共立女子大学学長の堀啓二先生が、神保町の建物に関するブログを発信しております。建物のイラストや地図も記されていますので、秋の夜長に楽しみいただければ有難く存じます。

堀啓二（2024）. 共立女子大学・共立女子短期大学【学長ブログ】第1回「共立講堂」

<https://www.kyoritsu-wu.ac.jp/about/blog/detail.html?id=4899>

堀啓二（2024）. 共立女子大学・共立女子短期大学【学長ブログ】第2回「元町公園—震災復興公園」

<https://www.kyoritsu-wu.ac.jp/about/blog/detail.html?id=4990>

堀啓二（2024）. 共立女子大学・共立女子短期大学【学長ブログ】第3回「大衆娯楽の街だった神保町」

<https://www.kyoritsu-wu.ac.jp/about/blog/detail.html?id=5066>

◇共立女子大学から徒歩5分ほどのところにある「すずらん通り」の情報は以下のURLに示されています。この通りには、飲食店・書店・画材屋などが軒を連ねています。

千代田区観光協会 VIST CHIYODA 神保町・お茶の水 すずらん通り

<https://visit-chiyoda.tokyo/app/spot/detail/941>

## 編集後記

9月以降に行った準備作業について、備忘録を記すような感覚でまとめると、以下のようになります。①2号通信の執筆・編集、②座長・司会などの大会当日の役割の依頼、③会場校の教室予約の再確認と調整、④第3号通信の執筆・編集、⑤抄録の執筆と他の先生方の原稿の確認・編集、⑥印刷所との調整・入校、⑦大会運営委員・アルバイト学生の当日の役割分担の原案の作成、⑧最低限のアルバイト学生の確保、⑨収入・支出のシミュレーションの表の作成。自分なりに工夫しつつ、ここまでの準備作業を終えて、ようやく大会開催の目途が立ったと感じられるようになりました。様々な側面から本大会の準備・運営を助けていただいている方々には、心底より御礼申し上げます。

今後の最重要課題は、参加者の確保です。会員の皆さまには、万障お繰り合わせのうえご参加いただき、節目の大会を盛り上げていただきますよう、心よりお願い申し上げます。さらに、第30回大会のアンバサダーになっていただけると、大変有難く存じます。お知り合いの方々に、第30回大会の内容や大会ホームページについて、ご紹介いただけないでしょうか。また、皆さまがまだお手元に、大会第1号通信に同封されていたチラシ・ポスターをお持ちでしたら、交渉や許可が必要になるかもしれませんが、皆さまの職場やお近くの公共施設などに、貼っていただけると助かります。

補足しますと、経費節約のために、本大会のホームページの作成や、チラシ・ポスターのデザインも自分で行いました。特に前者については、初めての体験であることを背景に、とてもワクワクするとともに、大きな学びにつながりました。ホームページのメインページには、共立女子大学の校章である桜の花の写真を貼り付けました。自分で撮影した新宿御苑の八重桜の写真です。チラシ・ポスターには、本学会のさらなる発展をイメージして、緑の森から飛び立つ青い鳥をあしらいました。

皆さま、引き続き応援をよろしくお願いいたします！

(安藤嘉奈子)